

佐々木小教育目標 ◎自分で深く考える子◎思いやりをもって助け合う子◎がんばってやりとげる子



佐々木小

第 2 号

令和 6 年 5 月 1 5 日

佐々木小学校

新発田市則清 8 5 6

TEL 0254 - 27 - 2011

間近に迫った運動会

校長 齋藤 博敏



来る 1 8 日（土）は運動会です。

昨年度末の P T A 役員引継会で説明したように、今年度も午前中開催です。

午前中開催にすることで、熱中症の危険を回避することができます。そして、何より大きなメリットとして、種目数が減ることで練習時間が短縮されます。練習時間の短縮によって、子どもたちの疲労が軽減されるとともに、ストレスの緩和にも繋がります。余力を残して、運動会当日を迎えることができます。まさに全力勝負です。子どもたちが全力でグラウンドを駆け回り、全力で声の限り応援する姿を御覧いただきたいと思います。

運動会では、どういうわけか赤白対抗です（三色対抗の学校もあるようですが）。なぜなのかというと、諸説あるようです。

最も有力なのが、「源氏と平家」説なのだそうです。源氏と平家が戦った源平の合戦のとき、源氏は白、平家は赤を旗印にしたため、今日でも力が似かよった双方が勝負をする場合、赤白が使われるようになったという説です。確かに、一本の木に赤白入り混じって咲いている花の咲き方を「源平咲き」と言ったりすることもありますね。それはともかく、力が似かよった者同士で競い合うことによって、互いの力を一層伸ばし合うことができます。赤白で行う運動会には、このような願いを込めています。

ところで、運動会というと、以前は「体育的な学習成果を発揮する場」という意味合いが強かったようですが、今は「集団生活の楽しさを体験させる」「目標に向かって協力することで連帯感・所属感を高める」ことを大きなねらいとしています。

赤白に分けて、新しい集団をつくり、協力し合ったり、励まし合ったりすることによって、連帯感・所属感を高め、人とかかわる力を付けていくことに大きな意義があると捉えています。